



滋賀県議会議員

奥村よしまさ

Okumura Yoshimasa Kensei Report

県政レポート



Vol.56

令和3年1月発行



▲決算特別委員会 委員長報告

「今年こそ」という希望と、元気・笑顔を忘れずに!!

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は本当に苦しい我慢の一年となりました。世界的なコロナウイルス感染拡大の影響で、オリンピックを始め国体や植樹祭など多くの国家行事が延期もしくは中止となり、皆さんの身の回りでも、恒例行事や各種イベントが軒並み開催を見合わせるという異例の事態となりました。

しかし、昨年末にはワクチン接種の開始など少しずつ明るい材料も見え始めています。新年を迎えるにあたり「今年こそ」という希望をもって、できる対策をきっちりやりながら、やる気・元気、そして笑顔を忘れずに何事にも前向きに取り組んでまいりたいと思っております。

最後になりましたが、皆様の今年一年のご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

滋賀県議会11月定例会議において、決算特別委員会の審査および調査について委員長として報告を行いましたので、内容を一部抜粋・要約して掲載させていただきます。

令和2年度 決算特別委員会 委員長報告

令和2年11月27日(11月定例会議)

● 本委員会が付託を受けた議案と、部局ごとの審査・総括的質疑質問の結果

議第136号 令和元年度の一般会計および各特別会計歳入歳出決算

議第137号 モーターボート競走事業会計決算

議第138号 琵琶湖流域下水道事業会計決算

議第139号 病院事業会計決算

議第140号 工業用 水道事業会計決算

議第141号 水道用水 供給事業会計決算

議第151号 モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分

- ▶いずれも可決すべきもの、認定すべきものと決定。
- ▶決算の概要については、前年度に比べて、財政力指数はわずかに改善しているものの、経常収支比率・公債費負担比率は悪化しており、県の財政は依然として弾力性に乏しく硬直化した状態にある。

報第9号滋賀県基本構想の実施状況の調査

- ▶令和元年度において、集計済みの約半数の目標が1年目の達成率の目安である達成率25%に満たず、また、各年度における達成、未達成で評価する目標についても、半数以上が未達成となっている。
- ▶新型コロナウイルス感染症の拡大は様々な外部環境の変化をもたらしており、取組の見直しや新たな手法の模索など、コロナ危機を乗り越えていくための検討を行い「未来へと幸せが続く滋賀」の実現に向けて取り組んでいく必要があることが明らかとなった。

● 各委員から出された意見

● 全体

個人県民税の徴収にあたっては、市町との共同徴収など、より一層の効率化に努めてほしい。
多額の不要額が発生しているが、当初予算における精査と補正予算による執行管理の徹底でその縮減を図るべき。

● 知事公室所管事項

県ホームページのウェブアクセシビリティ方針に基づいた令和元年度の試験結果が公表されていないため、確認したところ実施できていなかった。

● 総合企画部所管事項

公益社団法人おうみ犯罪被害者支援センターへの犯罪被害者総合窓口業務の委託について、相談件数に見合う予算になっておらず、しっかりと運営できる予算での執行となるよう検討いただきたい。



● 総務部所管事項

普通財産の貸付に係る収入未済について、今後、貸付先の利用状況などを見ながら、契約の解除も含め、どう対応するのか判断していく必要がある。

● 文化スポーツ部所管事項

ホールの子事業について遠方の学校ほど交通費の負担が増すことから、全額補助も含め改めて助成の方法を検討されたい。

● 琵琶湖環境部所管事項

山を活かす巨樹・巨木の森 保全事業について、地域振興になっておらず、巨木を守るだけでなく、その周辺の整備も必要である。

● 健康医療福祉部所管事項

小児がん患者の支援事業では、巡回相談など、患者の親の声を聞けるような支援を続けてほしい。

● 商工観光労働部所管事項

職業能力開発訓練等の技術向上支援について、内容を充実させて受講者のニーズに答えてほしい。
一旦休止となったびわ湖ビジネスメッセの今後のあり方を含め、滋賀県の産業を盛り上げる方策を県が主導して考えていくべき。

● 農政水産部所管事項

アユ等水産資源維持保全事業等について、琵琶湖の美味しい魚を守るため、今後も放流を続ける等資源の回復に尽力してほしい。
6次産業化の取組に力を入れ、産業という側面から見た施策展開を意識してもらいたい。

● 土木交通部所管事項

入札不調改善に向けた手立てを考えられたい。
地域高規格道路「名神名阪連絡道路」の調査をスピーディに推進されたい。

● 教育委員会所管事項

部活動指導員配置促進事業について、単なる技術的な指導にとどまることなく、人間関係の醸成など多角的な視点で進めてもらいたい。
スクールカウンセラー等活用事業は、いじめ問題等の解決に高い効果が認められるものであり、早急に対象校を増やすべき。

● 警察本部所管事項

児童・生徒を交通事故から守る「おうみ通学路交通アドバイザー」事業について、通学路安全点検後に、実際の通学路改善につながるように、県や市町の土木関係部局と連携して制度をさらに進めてほしい。



このような意見を踏まえ、令和元年度決算をしっかりと検証し、令和3年度予算編成につなげられるよう要請していきます!



滋賀県議会議員
教育・文化スポーツ常任委員会 委員
議会運営委員会 委員
琵琶湖・気候変動対策特別委員会 副委員長

自民党滋賀県支部連合会
副会長

事務所 〒525-0041 草津市青地町692-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

奥村 芳正

活動日記毎日更新中!

<http://www.genki-shiga.jp>

facebookも
チェック! →

奥村芳正

携帯でも
発信して
います! →



代表質問

11月定例会議



質問者 大野 和三郎 議員

草津市「成人の日」記念式典

令和3年
1/11
(月・祝)

今年はコロナ対策として、午前と午後に分けて式典が行われます。私奥村は午前の部に出席させていただき、お祝いの言葉をお贈りしたいと思います。



	校区	対象者数
午前	高穂中 老上中 新堂中	男子:312/女子:311 計623人
	草津中 玉川中 松原中	男子:467/女子:381 計848人
		全体合計:1,471人

※対象者は平成12年4月2日から平成13年4月1日までに出生された方です。

行財政改革と令和3年度予算編成について

Q 来年度以降の、新たなアウトソーシングに取り組む姿勢

A 知事

行政のデジタル化が進む中で、行政サービスの提供のあり方も変わっていくと考えられるため、常に業務の内容やプロセスを見直しつつ、財政的効果が見

込まれる業務へのアウトソーシングの活用について、積極的に検討してまいります。

「滋賀をみんなの美術館に」の発信について

Q 「美術館改革」に込めた知事の思いは

A 知事

新たな魅力に出会える自主企画や、テーマ性のあるコレクション展など従来とは一味違う展示を行うほか、新たにコレクションに加えたアール・ブリュット作品も展示し、その魅力や滋賀の先進性を積極的に発信してまいります。また、アート体験の多様化として、子ども向けの鑑賞教育や創作体験のプ

ログラムの充実を図るほか、公園全体の魅力向上に向けた検討も進めてまいります。

今後、新館長のもとで「美術館改革」を着実に進め、常に話題性に富み、多くの人で賑わい、皆さんに親しんでいただける美術館を目指して、しっかり取り組みを進めてまいります。

Q (仮称)新・琵琶湖文化館は、場所を含めてどのようにあるべきと考えるか

A 知事

琵琶湖を望む素晴らしいロケーションで、交通アクセスも良好な「大津港港湾業務用地」を軸に、議会のご意見も賜りながら進めてまいります。文化財を通じて、郷土の歴史や先人の知恵を誇り

に感じられるような新・琵琶湖文化館を、県民の御理解を得ながら、できる限り早急に整備することで、責任を果たしてまいります。

新型コロナウイルス感染症に関連した課題について

Q 外来受診・検査体制、入院体制の整備状況、またインフルエンザ流行期に向けての体制は

A 知事

「診療・検査医療機関」として、地域の診療所を中心に10月末までに453カ所を指定し、1日あたり3,465件の検査対応能力を見込んでいます。11月以降も追加指定しており、数としては一定確保できたと考えており、防護具の配布や保健所の相談対応などを通じて、必要な診療・検査が確実にされるよう

努めてまいります。

入院体制については、12月1日現在、16病院213床、ホテルは2カ所271室を確保しており、ピーク時には病床280床、ホテル420室が必要と見込んでおり、病床確保に向けた準備を進めており、ホテルも3カ所目開設に向けて検討しているところです。

「滋賀をみんなの美術館に」プロジェクトチームで方向性を見出す

これまで混迷が続いていた「美の滋賀」構想は、今年6月、自由民主党滋賀県議会議員団が独自にプロジェクトチームを立ち上げて議論・検討し、解決に向けての方向性を見出しました。

自民党京都府連共催による

淀川水系(京滋地区)における治水対策推進についての勉強会

気候変動により増大する水災害リスクを踏まえ、利水や環境との調和も図りながら改めて治水対策を考える

令和2年11月23日



要望活動報告

令和2年10月13日～14日

国土交通省

- 大戸川ダム建設事業の推進について要望
 - ・本体工事の早期着手と淀川水系河川整備計画の変更
 - ・付替県道大津信楽線の早期完成
- 滋賀・京都間の新しい国道1号バイパスの建設促進に関する要望

国家公安委員会

- 警察官の増員措置に関する要望

厚生労働省

- 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

道路・ダム要望



大西英男 国土交通副大臣

警察官増員要望

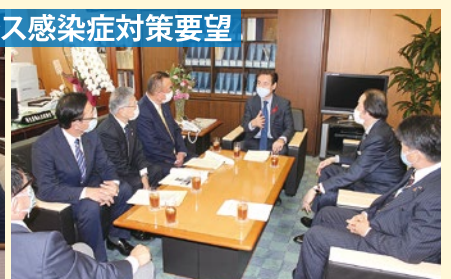


小此木八郎 国家公安委員会委員長

新型コロナウイルス感染症対策要望



三原じゅん子 厚生労働副大臣



こやり隆史 厚生労働大臣政務官